

「(仮称)共生社会バリアフリーシンポジウム in 札幌」運営支援業務 に対する質問と回答について

質問1	仕様書内にあります、各種パネル展示などはどのくらいの枚数を想定しておりますでしょうか。お教えてください。
回答1	仕様書5-(3)-ア「オープンハウスの運営」に関しては、10枚程度の展示パネル作成・設置を想定しています。仕様書5-(3)-イ「発達障がい理解促進のためのパネル展や作品展等の運営支援」に関しては、作品展示用のパネルセットを20台程度設置する想定としております。
質問2	基調講演(1名)とパネルディスカッションの登壇者は受託者からの提案や手配の必要はありますか？また、その費用は委託者と受託者のどちらが負担するのでしょうか。
回答2	基調講演及びパネルディスカッションの登壇者は、委託者が別途手配するため、本業務において提案や手配をしていただく必要はありません。
質問3	「(7)関連イベントの内容(仮)」とありますが、必ずおこなうべき内容はありますか。
回答3	仕様書内4-(7)に記載の関連イベントの内容については、委託者である札幌市が検討のうえ決定するため、受託者による提案等の必要はありません。本業務において実施する内容については、「5 業務内容」に記載の事項となります。
質問4	「イ 発達障害の理解促進のためのパネル展示や作品展の運営支援」とありますが作品の選定や手配は委託者と受託者のどちらがおこないますか？
回答4	作品の選定や手配は委託者が行います。
質問5	スタンプラリーに用いるスタンプはイベント用としてオリジナルで作成する必要がありますか？
回答5	イベント用のオリジナルデザインのものなどを作成いただく必要はなく、規格品などをご用意いただくことを想定しております。
質問6	「パネル等を作成」とありますが、パネルのサイズや枚数の概要はありますか？
回答6	仕様書5-(3)-ア「オープンハウスの運営」に関するパネル作成に関しては、10枚程度のパネル作成・設置を想定しています。サイズについては、会場のスペース等を考慮したサイズ(A1程度)を想定しておりますが、詳細は受託者と別途協議とさせていただきます。